

第4回松阪地域定住自立圏共生ビジョン懇談会 議事録

事項

竹上市長あいさつ

皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中、定住自立圏共生ビジョン懇談会にご出席いただきまして、本当にありがとうございます。

非礼ではございますが、挨拶後に退席しなければならず、お許しをいただきたいと思えます。一度は、最初から最後まで出席したいところではございますが、本日が最終の懇談とのことで、本当に申し訳ございません。

取組を進める段階で、いろいろ苦難があったと伺っておりますが、こうして皆様方のご尽力によりまして、共生ビジョンも完成間近となり、我々としては本当に嬉しく、そしてありがたく思っています。

この定住自立圏構想ですが、もう少し予算に上乗せできる部分もあるのではということも聞いておりますので、1市3町の皆さんと連携しながら、よりよいものにしていければと思っております。今回おまとめいただいたこの構想の中の計画を着実に実行し、実のあるものにしていきたいと考えております。まずは、本当に長らくご議論いただきましたお礼と、本日、最後の最後まで慎重なご審議をいただきますことをお願い申し上げまして、簡単ではございますが、お礼のご挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございます。

1. 共生ビジョンについて

(1) パブリック・コメント結果について

◎会長

本日もどうぞよろしく申し上げます。

先ほど、市長からのお話にもありましたように、本日が最終回となります。

ですので、今回は今までご議論いただきました事も含めまして、総括的なまとめの審議になればと思えます。

委員の皆さまには、言い残しですとか思い残しがありませんように、ぜひ活発なご議論・ご発言をいただければと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、まずパブリック・コメントを実施した結果が出てきております。

このパブリック・コメントの実施結果について、事務局からご説明をお願いします。

- ・9/1～9/30に実施したパブリック・コメントの結果（1件の応募あり）について、別添資料を基に、事務局より説明。

◎会長：

ただ今、事務局からパブリック・コメントについて、寄せられた意見とそれに対する考え方についての説明がございました。

これについて、ご意見等ございますでしょうか。

◎会長

では、取り扱いといたしまして、修正できる部分は修正をいただき、今後に委ねられる部分については、検討を進めていただくということで、取り扱わせていただきたいと思います。

ありがとうございました。

(2) 共生ビジョンについて

◎会長

今回が、最終回ということですので、まとめの観点からご意見・ご発言等をいただき、共生ビジョンを完成版に近づけていくというような考え方で審議を進めていきたいと思っております。この共生ビジョンですが、それらしき形になってきているところですが、まだ修正の余地、検討の余地が時間的にあるということですので、全体を通して様々なご発言をいただければと思っております。

ただ、全体について、いきなりということになりますと、意見も散発的になるうかと思っておりますので、途中区切ってご審議いただきたいと思います。

まず、共生ビジョン1ページには、基本的事項がございます。2ページには圏域の概況、さらには5ページから圏域の将来像があり、8ページまでで締められています。これら基本的事項の部分について、まずはご意見をはじめ、ご発言いただきたいと思います。いかがでしょうか。

修正すべき点についてのご意見・ご発言でも結構かと思っておりますし、また、今はこの中に無いような事柄でも、付け加えることを考えてほしいというような追加的なご意見でも結構ですので、自由にご発言いただければと思っておりますがいかがでしょうか。

◎委員

全体としてすごくうまくまとめていただいたなと感じており、私が発言した内容もうまく反映していただいておりますし、他の定住自立圏共生ビジョンと見比べても見劣りしません。特にサブタイトルの「「行きたいまち」から「住みたいまち」へ」が新たに付いたことによりインパクトがあるものになったと思っております。

一点、もう直らないようであればそのままかまいませんが、5ページの②のところに、「平成22年国勢調査人口を基準とした人口推計によると、【図表1】のとおり減少傾向にあり、平成52年における圏域人口は約17万4千人まで減少することが予想されています。」と書いてありますが、この後の文面を見ますと、全て平成22年を基礎において書かれておりますので、この部分については「平成22年の216,704人から」と付け加えていただき、後の部分と同じように比べる数字を書いていただいたらどうかなと思っております。

それ以外の部分はうまくまとめていただいたなと思っております。

以上です。

◎会長

ありがとうございます。
もし修正できるようであれば、よろしく申し上げます。
他には、いかがでしょうか。

私からも一点。

もしできればという程度で聞いていただければと思います。
共生ビジョンのより望ましい姿としては、行政計画としてばかりではなくて、市民の方にも手にとっていただける共生ビジョンに位置づけていく。そういうことが方向性としては望ましいかなと思っています。そうするためには、どんな言葉が盛り込まれていけばいいかという、一つは市民の方々にとって、この松阪地域に住むかどうか、住み続けるかどうかということを検討していただけるデータが盛り込まれているといいかと思いました。
一市町単位での様々な統計データは公表されていますので、そういうものを市民の方に触れていただくということはそう困難なことではないかと思いますが、圏域全体のものとなると、なかなか市民の皆様に、そういう基礎的なデータに触れていただくというのは困難なものになるかと思っています。
その基本的な部分をぜひ見せていただくと、よいかと思います。
二つの図表が挙がっていて、一つは人口についてで、これも重要なデータだと思いますが、ここに書いてあることは子育てを取り巻く環境とか、あるいは医療についての現状、産業のあり方といったことが、言葉のうえでは書かれております。しかし、そうしたものに対して、客観的な指標データとして見て頂ける部分としては、今の段階の共生ビジョンには存在しないかなと感じました。
限られた時間の中で、また、限られたスペースの中で、無理を承知で発言しているというのは多々あるのですが、そうしたデータを色々と盛り込んでいただくと、市民の皆様にも手にとっていただけるようなものに近づいていくのかなと思いますので、一度ご検討ください。

他にないようでしたら、次へ進みたいと思います。

では、8ページまでご覧いただきましたので、9ページ以降に進めます。まず9ページには具体的取組の体系図が示されており、以降、最後のページまでは個々の具体的事業についての概要が示されています。

この事業の部分については、2回の懇談会に分けて、皆様に積極的なご意見をいただき、ビジョンの中に反映させていただいているところですが、これまで検討してきた部分についての意見・要望や、あるいは、ここに挙がっていないような物で将来的には検討してもらいたいという意見など、自由にご発言いただければと思いますが、いかがでしょうか。

◎委員

17の連携項目がありますが、市長が代わられたこともあり、今後また新たに17項目以外に連携項目を追加する可能性はありますか？

まだこれから、新市長と3町の首長との話し合いなどもあろうかと思いますが、そのあたり、中心市としては何か考えてみえることはありますか？。

◎経営企画部長

ご質問ありがとうございます。

今日の段階で、市長が代わったということの中で、新たな追加項目というのは今の段階では見当たりませんが、今後、定住自立圏に関して1市3町の首長が集まる機会を設けたいと考えています。

その中で、中心市だけではなく、各町長のご意向等もあろうかと思っておりますので、そのような協議を行なう中で、新たな項目があれば、それについて事務局も検討させていただき、また、各町とも連携をとりながら協議を進め、最終的には各議会へ上程し、追加項目として議決をいただくことになろうかと思っております。当然、共生ビジョンにつきましては、これでコンクリートしたわけではございません。今後さらに“しんか”していく、“しんか”には進んでいく進化と深めていく深化があろうかと思っておりますが、その両方を圏域の部分でしっかりと進めていく必要があるのかと思っております。

今のところ、竹上市長からは「この内容を追加せよ」というものはございませんが、今後の協議の中で対応していきたいと考えております。

◎会長

気にかかる場所ですね。

他には、いかがでしょうか。

◎委員

10ページから13ページについて、医師会としましても、あらためて市長の考えを確認することによって、組み変わってくることがあろうかと思っています。11月4日に市長とお会いし、3総合病院と医師会とで、救急医療について話し合いを持ちます。また、1市3町の首長との話し合いも12月中旬にございます。医療の連携項目が、このままの内容で進むとは考えられませんが、現在の状況については、ここに書かれているもので間違いのないと思います。よろしく願いいたします。

◎会長

今、お話がありましたように、この共生ビジョンのあり方が、今後色々なところでご議論いただく中で、新市長の方針がだんだんと明確になり、進化を遂げていくということでした。そういうことの中で、市民の皆様向けの情報発信等については何かお考えのところはありますか？

◎経営企画課長

活発なご意見ありがとうございます。

今回は、この会議体の中でどう策定していくのか、皆様からご意見いただきました。今後は、圏域の住民の方に知っていただき、定住自立圏というものを広めていく段階になると思います。

ありきたりではありますが、各市町の広報やホームページ等での情報発信はもちろんです。次の議題にあります記念シンポジウムの開催を考えております。

具体的には、まだ明確にお示しする企画ができておりませんが、まちづくりと

いう観点から講演会をさせていただき、1市3町の首長によるディスカッション等、広域圏での取組を広く浸透できるような内容にしたいと考えておりますので、その際には、皆様ご参加の程よろしくお願ひしたいと思います。

◎会長

他には、いかがでしょうか。

◎委員

山中市長の考えで、11月1日から休日夜間診療所を補完する診療所が、新たにスタートいたします。これも3月まででいったん考え直すのですか？それとも平成29年3月までは続くのですか？

◎経営企画部長

当然、行政は年度単位で議論を行なっておりますので、平成28年度以降については、予算の審議の中でどういう方向性をもっていくのかという議論になると思います。

◎会長

他には、いかがでしょうか。

◎委員

今まで会議に出席させていただき、今日出席するまでにも、これまでの議事録に再度目を通させていただきました。

一市民の代表として参加させていただく中で、稚拙な言葉で発言していたことを大変恥ずかしく思いながらも、意見を聞いてくださったことに感謝申し上げます。

今回、パブリック・コメントが発表されていましたが、実はもっと出るのかなとワクワクしていました。実は「パブリック・コメントを募集しているので、気になることがあればどんどん募集してね」と声かけをしていたのですが、やはり浸透というのがまだまだ無かったのかなと非常に残念に思っているところでもあります。

今回、竹上市長に代わられて、子育て支援という柱が大きく取り上げられていると思いますが、私は定住自立圏共生ビジョン懇談会の一委員として初めて出席させていただいた時に、みんなの声をもっとここに持ってこられる一人の代表であると、かなり責任感を感じてここに出席させていただいていました。ですので、今回こういう形で、自分の意見とともに言わせていただいているのですが、もう少し三角のピラミッドの底辺といいますか、民意を吸い上げてこちらで談義ができるような形になれば、すばらしい圏域になるのではないかと私個人思いました。

◎会長

市民参加の進め方についても、前市長時代の仕組み、また、新しい市長になってからの仕組みと、色々と変わってくる部分があるかと思っておりますので、今後、市民の皆様には、ぜひ見守っていただき、積極的に参画していただくというこ

とが益々重要かと思いますので、ぜひ関わり続けていただきたいと思います。
他には、いかがでしょうか。

皆様から、たくさんの意見をいただき、反映できるところは反映していただきましたので、懇談会としてはこれを最終案とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

—異議なし—

◎会長

ありがとうございます。

では、今後は4市町での検討になろうかと思いますので、そこでの部分的な修正があろうかと思いますが、そのことも含め、今後の取り扱いについては事務局に一任いただきたいと思います。その点についてよろしいでしょうか。

—異議なし—

◎会長

ありがとうございます。

では、そのように取り扱わせていただきたいと思います。
よろしくをお願いします。

(3) 記念シンポジウムについて

◎会長

では、記念シンポジウムについて、事務局から説明をお願いします。

- ・ 記念シンポジウムの開催予定について事務局より説明。
 - 策定した共生ビジョンをより多くの圏域住民に広め、定住自立圏自体をもっと浸透させる目的で記念シンポジウムの開催を予定
 - 平成28年2月～3月の間で開催日を調整中
 - 詳細については決定次第、追って連絡する。委員の皆様についても積極的な参加をお願いしたい。

◎会長

ただ今、ご案内いただきましたシンポジウムですが、詳細は今後検討されるということですが、まずは定住自立圏がキックオフし、最初の第1歩としての重要なイベントになろうかと思います。ぜひ皆様には、シンポジウムにご参加いただきたく思いますし、また、事務局から登壇者としてお願いがあるかもしれません。その際には快くお受けいただき、私たちの代表としてご出席いただければありがたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。

2. その他

～ 今後のことについて（事務局より） ～

- ・共生ビジョン策定以降も共生ビジョン懇談会は続いていく。
- ・毎年見直してをにかけていくので、来年度以降は年2回程度の懇談会開催を予定している。

◎会長

定住自立圏構想を推進していく上で、まずは1市3町のことを知っていただくということが重要だと思いますので、こうしたイベントへも積極的に参加していただきたく思います。

今年度の懇談会も、最終回ということですので、これで共生ビジョンの最終案ということで取りまとめをさせていただきます。

議事進行を担当しまして、皆様に大変なご迷惑をおかけした部分も多々あるかと思いますが、ご容赦ください。

また、次年度以降、年2回程、懇談会が開かれるということですので、その時には、定住自立圏において、こういうような成果が上がったというような嬉しい報告をたくさん聞けることを祈っております。

またお会いしたいと思います。ありがとうございました。

◎経営企画課長

4回にわたりまして、皆様から多数のご意見をいただき、ありがとうございました。

共生ビジョンについては、本日の意見を踏まえ修正したうえで、国への手続きをさせていただくわけですが、その前に、せっかく1市3町が手を取りあって作り上げてきたわけですので、10月26日（月）に松阪市長、多気町長、明和町長、大台町長で構成する推進協議会を開催させていただき、その場で報告させていただきます。

事務局の運営上、つたない部分も多々ございましたが、岩崎会長に立派な指導力を発揮していただき、まとめあげていただきました。また、委員の皆様にも、活発なご意見を頂戴し本当にありがとうございました。これで終わりではなく、これからが始まりにもなりますので、引き続きよろしく願いいたします。ありがとうございました。

（午後2時35分終了）